
活動量計の電池交換

 が点滅

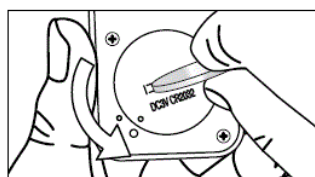
電池残量が少なくなっています。
速やかに新しい電池(CR2032)に
交換してください。

 が点灯
「Lo」 表示

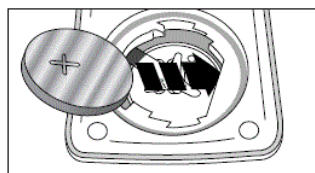
電池残量がなくなりました。
測定はできません。新しい電池
(CR2032)に交換してください。

❖ 活動量計の電池を入れる・交換する方法

※詳細は、活動量計の取扱説明書「7～8ページ」をご参照ください。

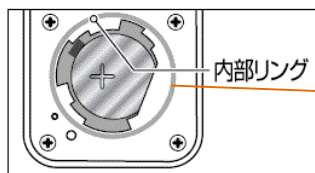


①本体裏面の電池フタの溝へコインなどをあわせる。
(※推奨コイン・・・100円玉)

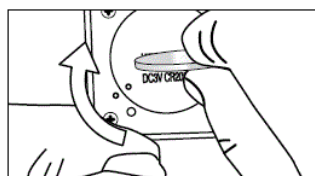


②そのまま、矢印の方向に電池フタをまわして外す。

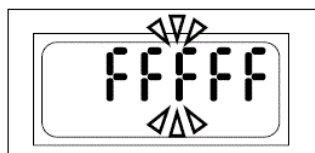
③電池 (CR2032) の (+) 側を上にして、
矢印の方向から先に入れる。



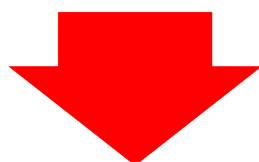
内部リングが外れた場合、
もとに戻してください。



④電池フタのマークの位置に注意しながら、図のようにはめて、
矢印の方向にしっかり締める。



⑤電池を入れ終わると、全表示点滅後、
「FFFFFF」が表示されます。



上記①～⑤までの手順で「FFFFFF」が表示された後、最寄の計測スポットのリーダライタもしくはローソン・ミニストップの店頭端末「Loppi」にかざすことで「年齢・性別・身長・体重・体脂肪率」が自動的に設定されます。



Loppi

❖ 電池交換は毎時01分直後の実施を推奨しています。

活動量計は1時間単位で活動量データを保存しており、毎時00分に直近1時間分のデータを本体に保存しています。毎時00分の保存のタイミングで電池交換を行った場合、記録データに不具合が生じる恐れがあります。記録をできるだけ残すためにも、電池交換時は毎時01分直後に実施することをおすすめします。

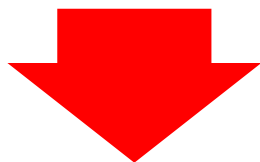
データ保存例：


12時15分に電池交換をした場合

(12時00分までに3000歩歩き、12時00分～12時15分の間に500歩歩いたとする)

時	11時				12時			
分	00分	15分	30分	45分	00分	15分	30分	45分
電池残量	[Blue bar]				電池交換			
保存データ	[Red bar]				500歩			
実歩数	3000歩				500歩			

12時00分～12時15分までのデータは消去されます。



活動量計の画面に  の点滅表示が出たら、毎時01分直後での電池交換をすることでデータの欠損を最小限に抑えられます。



※表示画面の左上に電池マークが表示されます。